Panasonic

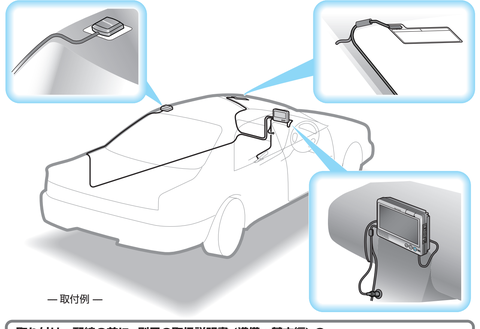
取付説明書

Strada

設置と接続

ポータブルDVDカーナビステーション

品番 **CN-DS110D** （シルバー）
CN-DS110KD （ブラック）
CN-DS110TD （ブラウン）



— 取付例 —

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書（準備・基本編）の「安全上のご注意」（☞4～9ページ）を必ずお読みください。

お客様へのお願い
本機の取り付け、配線には専門的技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

販売店様へのお願い
本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

取り付け・配線の前に

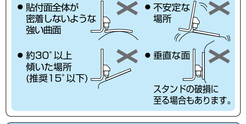
- 取り付け前に部品を確認してください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 別売の機器でシステムアップする場合には、必ず指定品をお使いください。
（☞操作編：「他の機器（別売品）と組み合わせて使う」）
また、各機器の説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。

ナビゲーション本体の取り付けかた

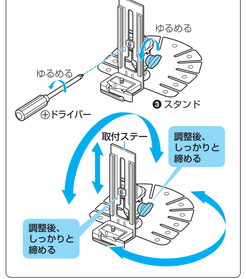
準備 ナビゲーション本体をスタンドに仮止めし、取り付ける位置を確認してください。
スタンドは、一度取り付けた後、はがすと粘着力が弱くなるため、貼りなおしができません。
- ダッシュボード用クリーナーで設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

■取付位置について

- 指定のスタンドを使用し、はずれたり落下しないように、しっかり取り付けて安定させてください。
- 下記のような場所には絶対に取り付けないでください。落下する原因になります。

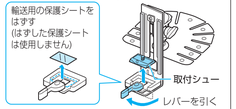


1 スタンドの向き・高さを調整する

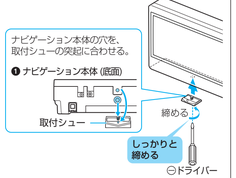


2 ナビゲーション本体をスタンドに仮止めし、取り付け位置を確認する

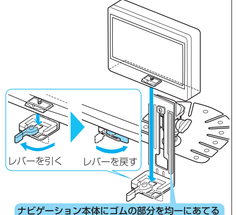
① 取付シューを取りはずす。



② ナビゲーション本体に取付シューを取り付ける。



③ ナビゲーション本体をスタンドに取り付ける。



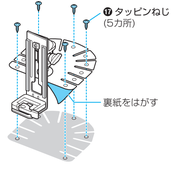
ナビゲーション本体にゴムの部分を均一にあてる

④ 高さや向きを確認してから、スタンドからナビゲーション本体をいったん取りはずす。

3 スタンドをダッシュボードに取り付ける

① スタンドをダッシュボードに取り付ける。

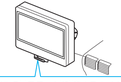
- スタンドを設置面に強く押し付けて、確実に密着させてください。
- **安全のため、付属のねじで固定**してください。
（ダッシュボードに穴が開くことをご了承ください。）



- 固定力を強くするため、ナビゲーション本体を取り付けすぐに24時間以上放置してください。
- 設置面（ダッシュボード）が平らでないときはスタンドをダッシュボードの形状に合わせて曲げてください。

24時間以上経過したら…

② ナビゲーション本体をスタンドに取り付ける。



ダッシュボードに取付ステーが近接するときは
- 振動でノイズが発生する原因になります。
クッション材を貼り付けてナビゲーション本体を安定させてください。

— 取付例 —

フィルムアンテナの取り付けかた

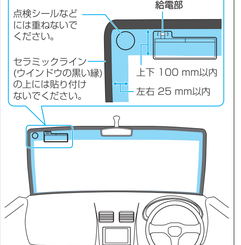
準備
- 仮止めして、取り付ける位置を確認してください。
フィルムアンテナは、一度取り付けた後、はがすと粘着力が弱くなるため、貼りなおしができません。
・設置面（ガラス面）のこび、油、汚れなどをきれいに拭き取ってください。
・ダッシュボードや車内に水がかからないように、シートやタオルなどで保護してください。

- **アンテナは、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり取り付けてください。**
- **付属のフィルムアンテナは、車内取り付け型の簡易アンテナです。**
電波の受信状態が悪く、テレビの映りやFM多重の受信がよくない場合は、別売のダイバーシティアンテナ（CL-T70D/CL-T80D/CL-T90D）を使用してください。
- **車種によって、取り付けられない場合があります。**
熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店に相談してください。

■取付許容範囲（　部）について

国土交通省の定める保安基準※に適合させるため、アンテナの給電部は、取付許容範囲内に取り付けてください。

※保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第7号に対する、平成11年12月27日付の運輸省（当時）告示第820号をいいます。

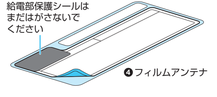


フロントウインドウに取り付ける場合（推奨）

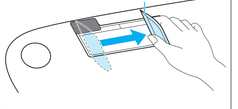
1 アンテナを貼り付ける

① フィルムアンテナを貼り付けるガラス面に霧吹きなどで均一に水を吹き付ける。

② フィルムアンテナをはがし、貼り付ける。
- 折り曲げたり、引っ張ったりしないでください。断線の原因になります。
- のり面は、汚さないでください。



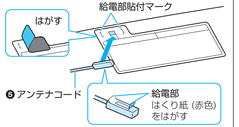
③ 作業用ヘラでフィルムアンテナの気泡を取り除き、フィルムアンテナ周辺の水分を拭き取る。
- 強くこすりつけないでください。フィルムアンテナに傷が付いたり、断線の原因になります。



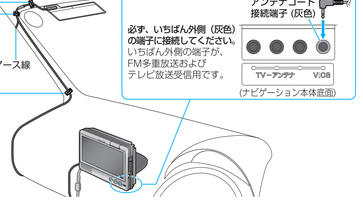
④ 2～3時間そのまま放置し、十分に乾燥させる。

2 アンテナコードを取り付ける

① フィルムアンテナの給電部保護シールをはがし、アンテナコードの給電部をフィルムアンテナの給電部貼付マークに合わせて貼り付ける。



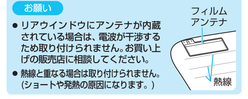
② アース板を前席ドア内側などの金属部（塗装面）に貼り付けて、コードを引き回す。
- 金属部の塗装をヤスリなどではがす必要はありません。
- 貼付面のこび、油、汚れなどをきれいに拭き取ってください。

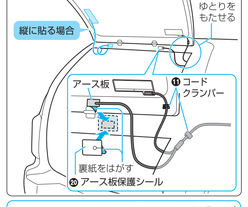


リアウインドウに取り付ける場合

ハッチバックタイプの車は、リアウインドウに取り付けることもできます。
ただし、ウインドウの角度によっては、電波を受信しにくい場合があります。また、ハッチバックタイプ以外の車はアース板を配線しにくいため、十分な性能が得られません。

お願い
- リアウインドウにアンテナが内蔵されている場合は、電波が干渉するため取り付けられません。お買い上げの販売店に相談してください。
- 熱線と重なる場合は取り付けられません。（ショートや発熱の原因になります。）



■配線について

- ドアの開閉時にコードに無理な力が加わらないよう適度なゆとりを持たせてください。